

議 長	副議長	事務局長	書 記
			



政務活動費実績報告書

令和 8 年 2 月 12 日

富谷市議会議長 畑山 和晴 殿

会 派 名 新星とみや  
 代表者氏名 青柳 信義  
 議 員 名



下記のとおり政務活動費を使用したので富谷市議会政務活動費運用指針の規定により、次のとおり報告します。

記

使 途	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動
実 施 期 間	令和 8 年 1 月 28 日(水)～令和 8 年 1 月 30 日(金)
実 施 場 所	1月28日 千葉県館山市 館山市役所 1月29日 千葉県富里市 富里市役所、 観光・交流拠点施設「末廣農場」
出席(参加)者名	青柳信義、村上 治、塩田智明、渡邊俊一、菅原福治、佐藤浩崇
実施(調査)成果	別紙 調査報告書のとおり
行 程	(計画と変更がある場合記載)

※各欄に記載できない場合、別紙添付により提出も可能。



# 政務調査報告書

会派名 新星とみや

【 日 時 】 令和8年1月28日(水) 15:00~16:30

【 調 査 内 容 】 千葉県館山市  
「定住自立圏構想」について

【 対 応 者 】 館山市議会 議員 鈴木 ひとみ 様  
館山市総合政策部 企画課 主査 橋本 拓也 様  
南房総市総務部 企画財政課 企画政策係 係長 押元 秀行 様

## 【館山市の概要】

館山市は千葉県房総半島の南端の都市であり、県庁所在地千葉市からは直線距離で約70km、東京の中心からは100km圏に位置する。年間平均気温16℃以上あり、温暖な気候である。34.3キロの海岸線を持ち、スキューバダイビングをはじめとしたマリンスポーツや夏の海水浴の適地として、さらには、サンゴやウミホタルの生息域として、多様性に満ちた貴重な海洋資源を有する。

JR東日本の内房線が通り、市内には3駅あり。

市内には公立高校が2校と私立高校が1校。

- ・総人口 42,116人(令和7年12月1日時点)
- ・世帯数 20,292世帯
- ・面積 110.05平方キロメートル
- ・令和7年度一般会計当初予算額 219億200万円

## 【 所 感 】

千葉県館山市における「定住自立圏構想」について、館山市および南房総市によって形成されている圏域の取り組みを調査しました。この定住自立圏は、館山市を中心市、南房総市を近隣市町村と位置付け、両市が連携して圏域全体の生活機能の維持・向上を図るものです。両市は「館山市・南房総市定住自立圏共生ビジョン」を策定し、令和4年度から令和8年度までの5年間を計画期間として、各種施策を推進しています。

圏域が直面している最大の課題は、人口減少と少子高齢化の急速な進行です。特に若年層の流出が顕著であり、将来の地域社会を支える世代の確保が大きな懸念事項となっています。令和2年国勢調査によると、圏域内の15歳未満人口は7,261人であり、平成27年の8,813人から5年間で約1,500人減少しています。この数値からも、子どもの数の減少が極めて速いペースで進んでいることが分かります。また、

圏域全体の出生者数も年々減少傾向にあり、自然減の状態が継続していることが説明されました。

一方、社会動態を見ると、転入者の年齢構成に特徴が見られます。圏域への転入者を分析した結果、60歳以上の比率が高く、いわゆるリタイア後の移住やセカンドライフを目的とした転入が一定数存在しているとのこと。これは、温暖な気候や自然環境といった地域の魅力が評価されている結果である一方、若年層や子育て世代の定着には十分につながっていない現状を示していると考えられます。

こうした厳しい状況の中で、定住自立圏制度を導入して良かった点として、主に二つの効果が挙げられました。一つ目は、両市の職員が日常的に密な情報交換を行うようになったことです。自治体規模や組織文化の異なる職員同士が意見交換を行うことで、新たな視点や刺激を得られ、施策検討の幅が広がっているとのことでした。二つ目は、公共交通計画の策定を合同で着手できている点です。生活圏が市境を越えて広がっている実情を踏まえ、圏域一体で公共交通の在り方を検討できることは、住民の利便性向上と行政の効率化の両面で大きな意義があると感じました。

その一方で、両市の合意形成における難しさについても率直な意見が示されました。具体的には、各市が力点を置きたい分野が必ずしも一致しない中で、どのように折り合いを付け、優先順位を整理していくかが課題となっているとのこと。この課題は、以前に鴨川市・鋸南町も含めた3市1町にて定住自立圏を構成しようと協議し頓挫した経緯からも、その難しさが読み取れます。この点については、継続的な協議の積み重ねと、共生ビジョンに基づく共通認識の醸成が不可欠であると感じました。

今回の視察を通じ、館山市・南房総市の定住自立圏構想は、人口減少社会における地域の生存戦略として重要な役割を果たしていることが理解できました。大変有意義な調査でした。今回の調査で得た学びを糧に、圏域連携の意義や課題を踏まえつつ、持続可能な地域づくりに向け、執行部とより前向きな議論を深めていきたいと考えているところです。

# 政務調査報告書

会派名 新屋とみや

【 日 時 】 令和8年1月29日(木) 13:30~15:00

【 調 査 内 容 】 千葉県富里市  
末廣農場の活用と運営について

【 対 応 者 】 富里市長 五十嵐 博文 様  
富里市議会 議長 鈴木 英吉 様  
富里市議会 議員 野並 慶光 様  
富里市 商工観光課 課長 さとう 様  
富里市 生涯学習課 課長 おかむら 様

## 【富里市の概要】

富里市は千葉県の北部中央、北総台地（下総台地）のほぼ中央にあり、県庁所在地千葉市からは直線距離で約25km、東京都心からは50-60km圏、成田空港からは西に約4kmに位置する。農業や成田空港施設および周辺宿泊施設に関する産業が盛んであり、特にスイカの生産・出荷量は全国2位を誇る。千葉県では唯一鉄道路線が存在しない市であり、公共交通機関はバス輸送。隣接する成田市や八街市からのバス輸送が中心となっている。市内には公立高校が1校。

- ・総人口 49,868人（令和7年12月末日時点）
- ・世帯数 25,817世帯
- ・面積 53.88平方キロメートル
- ・令和7年度一般会計当初予算額 約184億5,500万円

## 【 所 感 】

千葉県富里市における「末廣農場の活用と運営について」、歴史的価値の継承と観光・交流拠点としての機能発揮の両立という観点から調査を行いました。

末廣農場は、三菱財閥第3代社長である岩崎久彌氏により、大正元年11月1日に開場された農場です。「日本の畜産界の改良進歩を図るための模範的実験農場」を経営理念に掲げ、当時としては最先端の設備や機械を積極的に導入し、科学的・実証的な先進農法を実践した点に大きな特徴があります。久彌氏は三菱社長退任後、この末廣農場の経営に本格的に携わり、日本の農業・畜産の発展に寄与したとされています。

久彌氏が農場滞在のために建築した旧岩崎家末廣別邸は、昭和初期に建てられた築約100年の木造平屋建てであり、主屋・東屋・石蔵の3棟が国登録有形文化財に登

録されています。本別邸は、末廣農場の歴史と価値を現在に伝える中核的存在であり、その価値は大きく次の三点に整理されています。

第一に庭園です。農場開設以前の植林形態を残しつつ、植栽された樹木に加え、富里に自生する山野草が四季折々に咲き誇る景観を形成しています。また、洗出しの沓脱石や芝生といった洋風要素も取り入れられ、近代日本庭園として高い評価を受けています。第二に建物の価値です。耐震構造や当時最新の耐火建材が用いられているほか、冷水と温水の双方の水道管が整備されるなど、先進的な住宅技術が確認できます。第三に歴史的価値であり、財閥解体と農地解放により消滅した末廣農場の広大な敷地の中で、唯一その中心性と面影をとどめる場所となっている点が、大きな価値の付与に繋がっています。末廣農場は先進農法の実践地として日本の農業・牧畜業に功績を残したと伝えられており、富里市にとって重要な農業遺産と位置付けられています。

富里市では、これらの価値を後世に継承するため、土地と建物を三菱地所株式会社から寄附として受け、歴史公園「旧岩崎久彌末廣農場別邸公園」として整備を進めています。整備は令和12年度末を目途に継続される方針であり、文化財保護と市民利用、観光活用の調和が図られている点が特徴的です。

また、令和4年6月には、別邸に隣接する敷地に観光・交流拠点施設「末廣農場」が開設されました。さらに、令和7年4月26日からは別邸主屋の一般公開が開始され、歴史的資産である別邸エリアと、現代的な観光・交流施設である「末廣農場」との一体的な整備が、一定の完成段階に至っています。

末廣農場の整備方針は、「富里に来たら最初に訪れる、富里の農の歴史と末廣農場の歴史を伝え、そして富里の今を味わえる拠点」をコンセプトとして掲げています。具体的には、観光・情報の拠点機能、歴史・文化のガイドンス機能、飲食・物販による集客機能、さらにはイベント広場を備えた複合的な施設構成となっており、単なる史跡保存にとどまらない、地域活性化を意識した施設整備が進められていました。ちょうど調査に訪れた際、地域住民による健康マージャンが開かれており、多くの方が楽しそうに参加されていました。

施設の管理運営については指定管理者制度が採用されており、指定管理者は株式会社グッドスタッフです。指定管理期間は令和4年4月1日から令和9年3月31日までの5年間で、令和4年度から令和7年度までの4年間に支払われた委託料は総額約3,900万円となっています。民間事業者のノウハウを活用しつつ、市の方針に沿った運営が行われている点が注目されます。

特に注目すべき取り組みとして、指定管理者であるグッドスタッフと、市内で養豚業を営む株式会社堀江ファームとの共同開発による特産品「末廣農場ハム」が挙げられます。同商品は「千葉県民がおっぺす！おくりものグランプリ2024」において初

代グランプリを受賞しており、地域資源と歴史的ブランドを掛け合わせた商品開発が、具体的な成果として結実している好例と考えます。

以上のとおり、富里市における未廣農場の活用は、歴史的・文化的資産の保存と、観光・交流・産業振興を一体的に進める先進的な取り組みであることが確認できました。今後、整備が完了する令和12年度末に向けて、来訪者のさらなる増加や市民参加型の活用が期待されるとともに、本市にとっても歴史資産活用のモデルケースとして多くの示唆を与えるものと考えます。本市における施設整備・活用においても、富里市の事例を参考に、観光振興と市民交流、地域経済活性化を一体的に実現する拠点形成を目指し、執行部とより前向きな議論を深めていきたいと考えているところです。